

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	保育内容人間関係の指導法	担当者名	櫻本 和也
授業の概要	「幼稚園教育要領」及び「保育所保育指針」に示された領域「人間関係」のねらいや内容について、幼児の姿と保育実践とを関連させて理解を深める。その上で幼児の発達にふさわしい主体的・対話的で深い学びを実現する保育を具体的に構想し、実践する方法を身につける。				
科目の到達目標	1. 「幼稚園教育要領」及び「保育所保育指針」に示された、領域「人間関係」のねらい・内容を理解した保育を実践できる。 2. 幼児の発達や学びの過程を理解し、領域「人間関係」に関わる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法を身につけ実践できる。				
DPの観点	①聴く力(10), ②表現力(10), ⑥専門知識・技能(20), ⑧実践力(30), ⑨主体性(30)				
授業時間外学修 (予習・復習)	予習:これまでの学習内容を水平展開できるよう、模擬保育を中心として事前準備を整えてから臨む(毎回, 2時間程度)。 復習:模擬保育やグループワークなどの学習内容について、各グループで成果と課題を振り返る(毎回, 2時間程度)。				
フィードバックの方法	理解度調査と講義内容への質問・要望を記入するコミュニケーションシートをロイロノートに提出。各回ごとに管理し、フィードバックと振り返りの実施に活用する。				
単位認定の要件	グループワークとディスカッションの協働による課題、および模擬保育と期末課題で単位修得の基準を満たすこと。				
評価の方法・割合 (%)	グループワーク・ディスカッション等の活動(40%), 課題(30%), 中間・期末のレポート課題(30%)で総合的に評価する。				
履修上の注意事項	人間関係をテーマにしているため、自ら積極的かつ自発的な姿勢を持って授業に取り組んで欲しい。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			領域「人間関係」の構造を理解する	①, ⑥, ⑨	コミュニケーションシート
2			個々への関わりと集団保育の展開について(事例研究)	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
3			3～5歳の育ちを考慮した援助について(ICTを活用した評価の実際)	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
4			多様な感情を経験し、自他の気持ちに気づく援助の在り方	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
5			自己の感情を調整することの援助の在り方	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
6			幼児に経験させたい葛藤と援助の在り方	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
7			ルールのある遊びと援助の在り方(教材づくり)	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
8			個と集団の育ちを考慮した保育について	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
9			協同的な遊びの中での育ちについて	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
10			行事を行う意義と活動内容について	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
11			幼小接続のための交流活動について①(指導案作成)	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
12			幼小接続のための交流活動について②(模擬保育の実践と振り返り)	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
13			幼児期を取り巻く地域との関わりについて	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
14			社会との関わりの中で生きることの意義について	②, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
15			「人間関係」をめぐる現代の教育課題	①, ⑥, ⑧, ⑨	コミュニケーションシート
期末試験			中間と期末のレポート課題を実施する		

使用テキスト	資料・レジュメを配布する。
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領, 保育所保育指針, 幼保連携型認定こども園教育・保育要領など適宜紹介する。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--